

# 9月定例会最終日



## 放課後児童クラブ 負担金を引上げ提案

# 米原市民報

日本共産党米原市会議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党湖北地区議員団  
事務局藤田正雄 Tel.55-1128

# 月額8千円を9千円に修正可決

<http://www.jcp-maibarashigidan.com>

第3回定例会は9月26日で終わりました。22件の議案（1件の修正案を含む）と2件の追加議案が審議され、すべて可決されました。特に議論となったのは、放課後児童クラブの負担金問題です。

## 健福常任委員会 引上げ修正

賛否が分かれたのは、平成29年度一般会計歳入歳出決算認定、幹部職員不祥事に関わる3か月間の市長給料月額削減、放課後児童クラブの負担金月額8千円の原案を9千円に値上げする修正案でした。

市長給与減額条例は、賛成15人、反対2人（磯谷議員、松宮議員）で、決算認定および放課後児童クラブ負担金修正案の採決結果は表のとおりです。児童クラブ負担金修正案について、山脇議員が反対理由と討論は次のとおりです。

現在は平均6553円  
8千円でも大幅引上げ

市は、月によって保護者負担が異なるのを同一金額にするというねらいで、月額8千円への負担金値上げ提案を行いました。平均6583円からの値上げになり、これも大きな問題です。

しかし、一部の議員の発案で、健康福祉常任委員会全会一致で月額8千円から9千円への大幅値上げ修正案を可決しました。今まで他の市町と比べても低い金額であり、支援員の待遇改善も考慮すべきという理由からです。

市は、保護者負担が過大になるのを、月額8千円に留め

たのですが、保護者負担大幅増の懸念が一切語られずに、委員会で修正案が可決されました。

本議会での山脇議員の大幅値上げ修正案反対討論の要旨を次に掲載します。賛成討論は、清風会の後藤英樹議員でした。同議員は、国基準からして、9千円も安いくらいだと値上げ賛成論を述べました。

## 山脇議員の反対討論

第1に、修正案では、年間利用者1か月9千円、年間10万8千円の負担になり、来年4月より、最大、現在の約37%の大幅値上げになります。しかも「子育てしやすいまち」ということで、多くの子育て世代の方々が、米原市に居を構えておられるのです。その期待を裏切ることになるのではないのでしょうか。

第2に、支援員の待遇改善が必要だから、市と折半して保護者に負担してもらうとのことですが、国、県、市の補助を増やすほうが先です。国・県の運営費の負担は全体の6分の1の低い想定で補助しています。これを増やしていくことが先です。

第3に、ほかの市はもっと大きな負担額になっているとの主張ですが、いきなり最大37%の大幅値上げは納得できません。「子育てしやすいまち」と「健全な財政運営」を両立させるとして8千円を提案しています。それが上回る案は納得できない。

議員名	会派名	平成29年度一般会計決算認定	放課後児童クラブ値上げ(修正案)
山脇正孝	無会派(日本共産党)	×	×
磯谷 晃	清風クラブ	○	○
鹿取和幸	清風クラブ	○	○
後藤英樹	清風クラブ(自民党)	○	○
鏑田 明	清風クラブ	議長	議長
田中眞示	清風クラブ	○	○
矢野邦昭	清風クラブ	○	○
中川雅史	政策研究会マイバラ	○	×
西堀 幸	政策研究会マイバラ	○	○
堀江一三	政策研究会マイバラ	○	○
山本克巳	政策研究会マイバラ	○	×
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	○	×
今中力松	創政クラブ	○	○
北村喜代隆	創政クラブ	○	○
澤井明美	創政クラブ	○	○
中川松雄	創政クラブ	○	○
松宮信幸	創政クラブ	○	×
細野正行	無会派(公明党)	○	×
結果		認定	可決